



## 町長室だより

禁上町長 新川 久三



残暑の続く今日この頃です。暑さ寒さも彼岸までという諺があり、もうひと時の辛抱ではないかと思えます。

### 町議会第3回定例会召集

7月28日の町議会議員選挙で14名の新しい議員が決まりました。

8月5日の臨時会で議長・副議長の選挙が行われました。議長の選挙では信田博見議員と武道修司議員が同数、副議長については塩田文男議員と工藤久司議員が同数となり、くじ引きにより、議長に武道議員、副議長に工藤議員が就任しました。監査委員については、町長提案が承認可決され、丸山年弘議員が就任しました。

さて、第3回築上町議会定例会は9月5日に招集する予定で、議事日程については本会議で決定し

ます。議案としては、人権擁護委員の同意案、補正予算と平成30年度の決算、条例改正などの提案を予定しております。

### 米軍再編日米ロードマップ

日米安全保障条約にもとづき、米軍が沖縄県に特に多く駐留していることから、その負担軽減のために、嘉手納基地の戦闘機の訓練を全国6基地で受け入れ現在に至っています。米軍再編実施のための日米ロードマップで、普天間基地の返還に向けて、航空自衛隊新田原基地および築城基地に緊急時に使用する施設を必要に応じて整備するとあり、築城基地の滑走路の改修、駐機場、弾薬庫、宿舎等の整備について日米間で合意がなされています。先般、本町にも説明があったところですが、今後、

地元の合意を得ながら基地政策を進めたいと考えています。

特に、滑走路延長に関して、平成29年12月に本町に基本調査についての説明があり、防衛省は海の埋め立てについて漁業者と協議を行い、基本調査後に詳細を説明することとしています。

先月末、防衛省航空幕僚監部から、他基地の戦闘機等を受け入れる事態が発生した場合、既存施設では対応できず駐機場の増設が必要であること、また既設の災害時被害復旧訓練場の位置に緊急時使用のための施設を設置する計画があるとの説明を受けました。駐機場増設と災害時復旧訓練場移設のための用地取得が必要になるこのことで、協力要請もありました。町は、地元の皆様と国とのパイプ役となり、相互理解を図れるよう役割を果たしたく思っています。

我が町出身の松鳳山関は、先場所惜しくも7勝8敗の負け越しでした。秋場所の活躍を期待し、町を挙げて応援しましょう。